

文部科学省  
令和2年度「次世代のライフプランニング教育推進事業」

# ～ワーク&ライフ・デザイン教育プログラム～

---

## 第十一回



**Sourire**

1. 授業内容の振り返り
2. 学生によるプレゼンテーション
3. ブレイクアウトセッション（20分）
4. 全体共有（10分）
5. 講評～00先生～

## キャリアを考える

### 第1回～第3回

#### 【キャリア概論】

- ー 共働きの歴史
- ー キャリアとは

#### 【目標設定】

- ー 10年後の  
「なりたい姿」ワーク

#### 【自己分析ワーク】

- ー 強み・軸ワーク
- ー ヒアリングの方法とは

#### 【社会人ゲストの話】

- ー ○○ ○○様
- ー ○○ ○○様

現在の両立家庭を取り巻く事柄の背景  
キャリアのあり方を考えた

# キャリアを考える

## 第4回～第5回


### 【ジェンダーとキャリア】

- ー すごろくワーク、
- ー ジェンダーVSセックス図式の出発点  
その限界 性の四相
- ー LGBTIQへの配慮からSOGIへ
- ー 構造としての権力  
性のダブルスタンダード  
性別役割分業の強制
- ー アンコンシャス・バイアスから  
ジェンダー構造へ

### 【ハンセンの4領域と統合】

- ー 男女共同参画社会とライフキャリア
- ー ライフイベントとジェンダー論
- ー これからの生き方＝ライフキャリア  
を考える
- ー すごろくのデータ集より考える

多様性・アンコンシャス・バイアスなど  
様々な視点からライフとキャリアとの関わりを学んだ



## 子どもを見守る 大人になる

### 第6回～第9回


#### 【両立家庭について】

- 動画ワークでイメージを持つ
- ヒアリングをしてリアルを知る

#### 【子どもの成長と子育てについて】

- 座学講座で知る
- 共通の体験を考えやってみる

両立家庭をイメージし、リアルなお話を伺った  
お子さんのことを想像しながら企画し実施した



社会に対して  
当事者意識を持つ

10回 & 11・12回

**【プログラム全体の振り返り】**

- ープログラム前後の変化と気づき
- ー体験後の10年後の目標設定
- ー課題解決ワーク

プログラムで体験したことを振り返り  
課題を設定、解決アイデアを考えた

## プレゼン



- プレゼン時間：5分程度

## グループ での対話



- ブレイクアウトルーム機能で「提案されたアイデアを実現に近づけるためにできること」を話します。




# ＜テーマ＞ 10年後の理想の姿を 実現するための私の第一歩は

## ＜ポイント＞

- ・ 授業で学んだこと体験したことに基づいた課題
- ・ 課題を解決するアイデアになっているか
- ・ 実現したら、どんな自分になっているか
- ・ 提案に対して自分ができる行動が示せているか





発表者の10年後を実現させるために  
みんなでディスカッション  
させていただきます。

お名前に追加させていただきました  
アルファベットがグループでの対話で  
アイディアをブラッシュアップするチーム



# プレゼンテーションの順番とテーマ

## <発表順>

1 : 0 0 0 0

2 : 0 0 0 0

3 : 0 0 0 0

発表 : 5分



自分たちの学びをアウトプットして、  
自分たちの言葉でプレゼンを届けましょう

プレゼンテーション



## ブレイクアウトセッション



## 【チームについて】

お名前の頭にあるアルファベットのチームで  
アイディアをブラッシュアップするセッション

## 【ファシリテートについて】

各チームに担当が入ります



---

## 【ディスカッションテーマ】

発表者の「10年後の姿」  
を実現するために  
協力できること、アイデアなど

①プレゼンテーションの感想・気づきの共有  
(グループ全員)



②実現のための「協力できること」「アイディア」を  
ディスカッション



③グループで話し合った内容を、全体共有

### お約束

- アイディアについて評価判断はしないでください
  - 「実現したい姿」は変えずに実現する方法を考えてください。
- 前向きで積極的な話し合いをお願いします。





全体共有



# 講評 00000先生



**THANK YOU  
FOR  
YOUR  
LISTENING**